



4/13 *Hirado City Photo News*
中国との新たな架け橋として



本市の新しい国際交流員として着任した張芸さん(中国四川省隆昌県出身)に辞令が交付されました。張さんは、四川大学日本語学科在学中、1年間大阪国際大学への交換留学を経験し、卒業後、中国の日本文化紹介メディア「北京知日文化伝播有限公司」などで編集者として活躍していました。着任にあたり、「編集者としての経験を活かして、日中交流を進めていきたい」と抱負を述べました。これから、新たな交流の架け橋として活躍が期待されます。

4/11 *Hirado City Photo News*
城下町をやさしく照らす



平戸まちづくり運営協議会が、崎方地区においてほのあかり点灯式を行いました。「ほのあかり」事業では、日没から午後10時まで平戸旧町の街並みをやさしく照らし、素敵な夜を演出しています。今後も引き続き、他地区へと範囲を拡大していく予定です。点灯式終了後、参加者の皆さんはオランダ商館まで歩き、ほんのりと照らし出された崎方町の街並みを楽しみました。

4/2 *Hirado City Photo News*
春の根獅子に響く歌声



桜の見ごろを迎えた、根獅子町たばた公園で春まつりが開催されました。シンガーソングライター野副一喜さんや地域おこし協力隊の齊藤三花さん、バンドγ-GTP?によるコンサートや、STUDIO SHINEのダンス、松田由佳さんのヨガ体験などがステージで披露されました。また、地元産品・加工品や根獅子・飯良まちづくり運営協議会が栽培したそば粉を使った手打ちそばや芋煮などの販売、お楽しみ抽選会などが行われ、たくさんの人でにぎわいました。

4/1 *Hirado City Photo News*
平戸城と夜桜の共演



亀岡公園では、3月末にかけて桜が見ごろを迎え、3月18日(土)～4月9日(日)の期間、「平戸城さくらまつり」が開催されました。また、4月1日(土)・8日(土)は限定イベントとして、平戸城や亀岡公園の桜がライトアップされたほか、平戸城までの参道での竹灯籠の点灯、平戸城天守閣の開館延長などが行われました。この日は、幻想的に照らされた夜桜と平戸城の共演を見ようと、訪れた多くの来場者でにぎわいました。

4/15 *Hirado City Photo News*
がん患者とその家族の力に



根獅子町で、平戸アネモネ会主催のがん患者サポートチャリティーイベント「海辺を歩こう!アネモネウォーク」が昨年に引き続き2回目の開催となりました。根獅子海浜公園から人津久海水浴場を往復するコースでは、約70人の参加者が美しい海岸の景色を眺めながら、ウォーキングを楽しみました。平戸アネモネ会はがん患者の相談・サポートや、がんの早期発見・早期治療を促す啓発活動を行っています。

4/14 *Hirado City Photo News*
市民の相談に寄り添って



平戸市役所において、3月31日をもって行政相談員を退任した堀田峰子さん(平成19年4月から16年間)、岡村幸夫さん(平成21年4月から12年間)に長崎行政監視行政相談所長から総務大臣感謝状が贈呈されました。長きにわたり行政相談員として、行政サービスに関する苦情や問い合わせなどの相談に対し、傾聴し寄り添う姿勢で解決に向け貢献されたことへ、市長と長崎行政監視行政相談所長から感謝の言葉が贈られました。

4/7 *Hirado City Photo News*
津吉地区の安全のために



津吉交流会館にて、津吉地区まちづくり運営協議会会長の立石学さんへ、平戸警察署の岩木浩署長から「犯罪なく3ば運動推進モデル地区」の指定書が交付されました。「犯罪なく3ば運動」とは、「カギかけんば」、「ひと声かけんば」、「見守りせんば」の3ば運動のことで、津吉地区は昨年度に引き続きモデル地区に指定されました。見守り活動での声かけや、イベントでのチラシ配布などで、啓発活動を行っています。

4/6 *Hirado City Photo News*
4年間の貢献を讃えて



平戸市と東アジアの交流の架け橋として活躍した国際交流員の丁睿朗さんが、4年間の任期を終え退任することとなりました。丁さんは、任期中、平戸市との友好都市である中国・南安市との交流事業をはじめ、市内小中学校への文化交流訪問、市民向けの中国語や中国文化の講座、各種イベントでの通訳など幅広く精力的に活躍しました。退任式では、「これからも平戸市の魅力を紹介していきたいです」と話しました。